

発行日
令和3年9月3日

Vol. 74



発行所
関西配管工事業協同組合
〒531-0072
大阪市北区豊崎3-20-9
三栄ビル6階
TEL(06)6371-5905 FAX(06)6371-9544

編集者
事業部・教育情報部
HP:<https://www.kankan-club.or.jp/>
E-mail:jimu@kankan-club.or.jp



関 西 配 管 工 事 業 協 同 組 合 機 関 誌

もくじ

• •

● 第25回通常総会開催	2
● 登録配管基幹技能者の講習受付開始	2
● 令和3年度事業計画	3
● 組合役員構成	3
● 認定職業訓練講座実施	4
● 日管連、東京で書面総会	5
● 日管連青年部会延期	5
● 配管技能コンテスト中止	5
● 近畿の超高層マンション増加	5
● 理事会議事要旨	6
● 新賛助会員	6
● 管工機材・設備総合展が12月に延期	7
● 188名の登録配管基幹技能者誕生	7
● 今後の主要行事予定	7
● 国交省営繕工事8割が週休2日	8
● 公共工事従事者の社保加入率99%	8
● いぜん多い建設業の不適正下請取引	9
● 昨年の下請法違反、最多更新	9
● ニュースファイル	10
● 大阪府「優秀建設施工者」で2名受賞	12

第25回通常総会を開催

前を向いてコロナ禍乗り越えよう

信頼される業界づくりめざす

組合の第25回通常総会は5月26日に組合事務局が入居する三栄ビルの会議室で開催し、コロナ禍で活動が制限される中、十分な活動ができない事態も想定されるが、前向きに専門工事業として一層信頼される業界づくりをめざし、技術・技能の向上と継承に務めていくことを再確認しました。

総会はコロナウイルス感染防止対策の観点から会場出席人数を絞り、本人出席10名、委任状出席22名で開催されました。冒頭、庄司真之理事長から「新型コロナウイルス感染を予防するため、やむなく出席人数を絞って開会すること

になった」旨の挨拶があり、斎藤竜久理事の開会宣言に続き、立花昇理事を議長に選任して進められました。

議事では、令和2年度の事業報告、労働保険事務組合の運営状況・特別会計報告、決算報告を行い、いずれも原案どおり承認されました。

次いで、令和3年度の事業計画案、収支予算案、経費の賦課額と徴収方法案を審議し、すべて原案どおり承認可決しました。最後に任期満了に伴う役員改善に移り、選考委員により役員選考が行われ、理事9名、監事1名の全役員

留任を決めました。

今年度の事業については、コロナ禍で活動制限が予想される中、上部団体・日本配管工事業団体連合会（日管連）と連携して業界の社会的地位の向上をめざし、登録配管基幹技能者や1級配管技能士の資格取得へ向けた各種研修・講習に力を注ぐこととしました。

総会終了後、新役員による理事会を開催し、庄司理事長、玉川義光・小阪武司両副理事長を再任し、総務、教育情報、事業の各部会長と担当理事を選任しました。（別項）

登録配管基幹技能者講習

近畿会場講習受付開始

空調衛生設備工事における配管工事の上級技能者育成をめざして実施される「登録配管基幹技能者講習」の前期講習の受付が8月20日から始まっています。申請受付締め切りは9月21日です。

登録配管基幹技能者制度は、日本配管工事業団体連合会（日管連）、日本空調衛生工事業協会（日空衛）、全国管工事業協同組

合連合会（全管連）の3団体が国土交通大臣から登録講習実施機関に認定されて実施しているものです。

令和3年度では前期講習として近畿地区（第1回）で12月9～11日にエル・おおさか（大阪府立労働センター、大阪市中央区北浜東3の14）で実施されます。令和3年度はこのあと、後期講習とし

て来年2月3～5日に関東地区（第2回）で、同じく2月21～23日に中部地区でそれぞれ実施されます。

登録配管基幹技能者は、熟達した作業能力と豊富な知識を有するとともに、現場をまとめ、効率的に作業を進めるためのマネジメント能力に優れた技能者で、いわゆる上級職長として元請の計画・管理業務に参画、補佐することが期待されています。現在、3958名の登録配管基幹技能者が全国で活躍されています。

◇令和3年度事業計画◇

(平成3年4月1日～令和4年3月31日)

【総務部事業計画】

1. 組合員企業の経営に役立つ事業の計画と実施
 - (1) 経営者及び次世代経営者のための講演会・研修会の実施
2. 組合並びに業界の社会的地位と認知度の向上を図る
 - (1) 日管連の企画・実施する事業に積極的に参加協力する
 - (2) 設備関係の団体との懇談会などを通じて関係業界との意志疎通を図り、建設業界における当組合、ひいては日管連の地位の確立と向上を図る
3. 組合の発展と財政的基盤の維持向上を図る
 - (1) 組合員（正組合員・賛助会員）の拡充を図るための研究をする
 - (2) 組合財政の収支バランスを見直し健全な運営を図る
4. 組合員相互間の交流と相互理解を促進する
 - (1) 組合員相互の親睦を図るために、新年賀詞交歓会、見学会など全組合員対象の行事を企画実施するとともに、組合員・賛助会員合同懇談会を随時開催し、情報交換を図る
5. 青年経営者・後継者の拡充強化を図るため、組合青年部会の活動事業を支援する
6. 組合ホームページのリニューアルに伴う活用と維持管理を図る

【教育情報部事業計画】

1. 各種の資格取得支援の体制を維持・充実させ、技術研修会を開催し、高度な技能の伝承に努める
2. 認定職業訓練短期課程配管科1級技能士コースの実施並びに技能検定試験事前実技講習を実施する
3. 「配管技能士」の社会的地位と認知度の向上を図るため長期的視野のもと研究に努める
4. 「登録配管基幹技能者」の中期目標3000名を達成し、長期目標6000名へ向けて「基幹技能者講習」の開催協力を図る
5. 機関誌「KAN KANくらぶ」の発行と内容充実を図る
6. 人材育成と技能伝承についての方策を調査研究する

【事業部事業計画】

1. 労働保険事務組合認可に伴う事務処理体制の確立と、一人親方労災保険特別加入の充実を図る

2. 配管関連商品の斡旋業務と組合取扱資材の増強を図る
3. 「工事作業日報」の充実活用と「配管工事積算工費資料」の改訂版発行を計画する
4. 賛助会員並びに管工機材団体との懇談会の開催を企画し、管工事業界全体の向上を図る

【青年部会活動計画】

1. 日管連全国青年部会並びに大阪府青年中央会との親睦・交流を図る
2. 毎月1回の例会を開催し、情報交換を図る
3. 工場見学会・勉強会・親睦会の実施
4. 親組合の記念行事・展示会などへの支援・協力
5. 青年部会への新規加入部会員の募集
6. インターネットを活用し、組合事業活動並びに青年部会の活動をよりPRする
7. 「建設タウン」「助け合いネット」の利用により、会員企業間でのリアルタイムに有益な情報活動を推進する
8. 第20回管工機材・設備総合展開催に伴う後援と総合展への出展
9. 関西地区で開催される予定の日管連全国青年部会に参加し、開催運営に支援協力する

組合役員構成

- 理 事 長 庄司 真之 (株)ツカサ
副理事長 玉川 義光 (玉川設備環境)
副理事長 小阪 武司 (小阪設備工業株)
理 事 中野 広造 (中野設備工業株)
理 事 池成 信夫 (有)信成設備工業
理 事 立花 昇 (株)藤尾設備工業所
理 事 朝倉 博昭 (有)朝倉設備
理 事 中道孝太郎 (株)中道設備工業
理 事 斎藤 竜久 (株)三 進
監 事 岡崎 照雄 (岡崎産業株)
◇ ◇
事 務 局 山中 淳市 (事務局長)
榎本 正子 (事務局員)

部 会

- 総 務 部・部会長 小阪 武司
教育情報部・部会長 玉川 義光
事 業 部・部会長 庄司 真之

青年部会

- 部 会 長 斎藤 竜久 (株)三 進
副部会長 平田 学 (岡野工業株)

令和3年度認定職業訓練講座

25教科学んで幅広い知識習得

組合教育情報部会（部会長・玉川義光副理事長）は令和3年度認定職業訓練講座（配管科1級技能士コース、第23期）を実施し、32人の受講者は猛暑の中で日々の仕事をこなしながら日曜日の訓練講座に懸命に取り組みました。

認定訓練講座は4月から9月までの約半年間、尼崎市武庫豊町の兵庫職業能力開発促進センター（ポリテクセンター兵庫）で行われ、15日間の日曜日・延べ120時間（25教科）にわたって続けられます。受講者は1級配管技能士の資格取得をめざし熱心にカリキュラムに取り組みました。

この講座は大阪府の認定を受けた短期課程職業訓練です。修了するには全訓練時間の80%以上の出席と最終日の修了試験に合格しなければなりません。修了者には技能検定国家試験（建築配管作業）における学科試験免除の特典が与えられます。

前年度は新型コロナ拡大に伴い休止しましたが、2年も続けて休止すれば1級配管技能士をめざす



若者の意欲をそぐことになるという考え方から今年度は徹底した感染防止対策を講じて実施しました。実施日には組合役員と青年部会の担当者が交代で訓練を補佐しながら見守りました。

流体の基礎理論・熱力学の基礎や材料各論、施工法、建築配管、製図、施工法の一部、関係法規、安全衛生など幅広い研修内容を12人の講師から学んで知識を身につけ、最終日に全教科の総まとめと修了試験が行われました。

受講者の皆さんには酷暑の中、休日返上で講座に取り組まれ、お疲れ様でした。また、受講者の周囲の方々には何かとご配慮をたまわ

りました。お礼申し上げますとともに、今後とも認定職業訓練講座の積極的な活用をお願いします。

▽ ▽ ▽

【講師の先生】（50音順、敬称略）

- ◇阿部 真介 ◇小倉 一浩
- ◇鬼武 孝一 ◇金野 義弘
- ◇頃末 寛 ◇鈴木 香次
- ◇澄川 史朗 ◇瀧口 佳典
- ◇竹田 幹 ◇玉川 義光
- ◇直江 健 ◇森 良則

【受講者】（社名50音順、敬称略）

- 〈A組〉
- ◇和泉設備工業 = 金山 直樹
- 平敷 英治
- ◇岡野工業 = 家田 和幸
- ◇角南工業 = 角南 和樹
- ◇黒岡設備 = 黒岡 純一
- ◇澤設備 = 澤 知広
- ◇J M B = 矢井田 学彦
- ◇信成設備工業 = 赤野 誠
- ◇高野設備 = 高野 恵
- ◇玉川設備環境 = チャン・ヴ・イエト・AIN
- グエン・テー・クワン
- ◇ツカサ = 江口 昌弥



◇徳田設備=上杉 匠
◇利貴設備工業=夜久 隆一
◇中濱工業=崎田 幸樹
◇Progress=白木 隆義
〈B組〉
◇浅井工業=宇野 祐甫
◇I S S E I =黒野 一成

◇板倉 工業=板倉 悠貴
◇大阪エアテック=森本 知明
◇北野設備工業=平井 雄也
◇進和設備工業=山口 義郁
◇S T E P 設備=清水 克
◇玉川設備環境=ファム・ゴッ
ク・トゥアン、ドアン・ミン・

クオン
梅田 一行、杉浦 海成
◇玉川水緑建設=ニヤン・テツ・
アウン、ジン・マウン・トオ、
高岡 駿
◇野村工業所=大驛 竜太
塩島 慶晃

日管連定時総会、予定変更し東京で書面出席軸に開催

日本配管工事業団体連合会の令和3年度定時総会（第16回定時総会）は7月16日に広島市で開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、昨年に引き続き中止となりました。

ただ、総会決議議案を審議決定する必要があったため、各地区の日管連理事・代議員へ書面出席を呼び掛けて、関東地区のごく少数の現地出席のもと、7月19日に日管連会議室で開催され、各種議案を審議決定しました。

日管連全国青年部会が延期

当組合青年部会が開催担当の令和3年度の日本配管工事業団体連合会・全国青年部会は10月22日にあべのハルカスで予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、延期となりました。

当組合青年部会の6月例会で協議した結果、新型コロナ感染状況が見通せないと判断し、延期することに決めました。

配管技能コンテスト中止

大阪空気調和衛生工業協会が毎夏実施してきました配管技能コンテストは、新型コロナウイルス感

染拡大を考慮し、昨年に続いて今年も中止となりました。

同コンテストは、配管技能者の技能向上を図る観点から当組合も毎回、参加者の推薦や事前準備などで協力しています。

近畿の超高層マンション建設・計画1万4826戸 1年間で約7000戸増加

近畿圏で建設中あるいは建設計画されている超高層マンション(20階建て以上、2021年3月末)が46棟・1万4926戸あることが不動



産経済研究所の調べでわかりました。

1年前の前回調査時に比べ24棟・6952戸増加しました。近畿圏の全国戸数シェアは13%で、うち大阪市内は31棟・9911戸（シェア9%）。

一方、全国で21年以降に完成を予定している超高層マンションは280棟、10万9908戸で、前回調査に比べ77棟・2万5306戸も増加するなど高層マンション建設が加速しています。

ちなみに、首都圏は173棟・8万1825戸で、全国に占める戸数シェアは74%。前回調査時から30棟・1万4362戸増加しました。

同社によると、今後、東京都心部や湾岸エリアを中心に超高層大規模開発や複合再開発プロジェクトなどが数多く控えており、21年に1万5000戸弱、22年には1万6000戸を上回り、23年には2009年（3万5607戸）以来14年ぶりに2万戸を突破する見込みであるとしています。

ただ、新型コロナウイルス感染拡大の影響で工期が延び、完成が当初の計画から遅れる物件も出ていることから年次別の完成棟数、完成戸数は変動する可能性があるといいます。

理事会 議事要旨

【令和3年3月】――

- ①大空衛主催の第34回 4団体協議会出席報告
- ②令和3年度認定職業訓練配管科1級技能士コース受講申し込み応募状況報告
- ③新規賛助会員の組合加入申し込み諸否について（株）アカギ大阪営業所)
- ④令和3年度の任期満了に伴う役員全員改選について
- ⑤山中事務局長、病気療養に伴う今後の事務局態勢の検討
- ⑥その他△4月定例理事会開催日の変更について

編成について

- ⑧その他△事務局長態勢のその後の動きについて△登録配管基幹技能者講習の講師について△役員全員改選に伴う、引き続き理事留任について

と税務関係書類の提出報告と納

税完了報告

- ②大空衛主催・第12回配管技能コンテスト中止報告

③日管連定期総会・広島市での開催中止報告と東京日管連会議室での開催日変更報告

④日管連全国青年部会の令和3年度関西地区での開催延期報告

⑤令和2年度脱退組合員に対する出資金払い戻しについて

⑥令和4年組合新年賀詞交歓会の開催日程と新年会会場選定について

⑦第20回管工機材・設備総合展O SAKA 2021への出展に伴う役員当番表の作成と出品者説明会開催に伴う出席者について

⑧その他△8月定例理事会の休会について

【令和3年4月】――

- ①令和2年度後期技能検定・1級配管（建築配管作業）受検結果報告
- ②令和3年度認定職業訓練配管科1級技能士コース受講申し込み者報告並びにカリキュラム・担当講師の決定報告と開講について
- ③令和2年度の日管連全国青年部会・部会長会議出席報告
- ④令和3年度技能検定1級配管受検対策実技講習の実施日程と講習会場について
- ⑤令和3年度組合年間行事計画予定日程表の作成について
- ⑥令和3年度組合事業計画書（案）の策定について
- ⑦令和3年度組合収支予算（案）の

【令和3年5月（第1回）】――

- ①令和3年度認定職業訓練配管科1級技能士コース訓練事務当番担当者・受付手順の決定報告
- ②日管連理事会出席報告
- ③令和2年度組合事業報告並びに決算報告承認について
- ④令和3年度第25回通常総会上程議案並びに総会議事運営方法の検討
- ⑤事務局職員人事について
- ⑥その他△6月定例理事会の休会について

【令和3年5月（第2回）】――

- ①通常総会の運営順序についての打ち合わせ

【令和3年5月（第3回）】――

- ①代表理事（理事長）選出の件
- ②副理事長選出の件
- ③各部会長及び各部会の担当理事選出の件

【新賛助会員】――

（株）アカギ 大阪営業所

代表者 大阪営業所所長

難波 寛文氏

担当者 係長

川畑 孝博氏

〒550-0015

大阪市西区南堀江4-31-1

Tel.06-6536-1051

Fax06-6536-5510

（令和3年4月1日付加入）

【令和3年7月】――

- ①組合決算関係書類及び役員変更届提出並びに登記事項完了報告

組合後援の「管材・設備総合展」

12月2～4日に延期開催
組合ブースでは技術向上アピール

当組合が後援する関西管材・設備業界の一大イベント「管工機材・設備総合展OSAKA2021」（第20回大阪管材展、大阪管工機材商業協同組合主催）は9月9～11日の3日間、大阪・南港のインテックス大阪6号館Aで開催される予定でしたが、大阪府の緊急事態宣言が同月12日まで延長され、新型コロナ感染者の急増に伴い、12月2(木)～4日(土)に延期され同会場での開催となりました。

同展には当組合賛助会員17社が出展し、それぞれ自慢の技術・製品を来場者にアピールします。また、当組合も関連団体の近畿ダクト工事業協同組合とともに出展し、技術向上への取り組みなどを発信します。

第20回総合展は、165の企業・

賛助会員17社出展

団体が出展、319小間の規模で開催されます。今回はメインテーマに「新時代の流体テクノロジー」とし、「うちましょ関西、もうひとつせ管材、祝うて三度20回」をサブテーマに掲げ、社会生活に貢献する管工機材・設備機器が果たす重要な役割と最新技術・製品を紹介します。

大阪ポンプ卸商組合、日本能率協会が共催団体として参画し、当組合ほか、経済産業省近畿経済産業局、大阪府、大阪市、大阪商工会議所をはじめ17団体が後援します。

当組合は後援団体の一つとして来場者動員などに協力するとともに、組合ブースでは役員、青年部会員が交代で詰めかけて若い世代を中心に幅広い層に配管工事業への認知度向上に努めます。

【出展賛助会員】

△アカギ△アサダ△安藤△オーエヌ工業△岡崎産業△MCCコーポレーション△カクダイ△シーケー金属△昭和コーポレーション△積水化学工業△ゼンシン△ダイドレ△多久製作所△東尾メック△ベン△リケン△レッキス工業



前回展のもよう

20年度で188名の

「登録配管基幹技能者」誕生

2020年度後期「配管基幹技能者認定講習」が2月に関東(小平市)と中国(広島市)の両地区で実施され、95名が登録配管基幹技能者として認定されました。昨秋に前期講習として関西(大阪市)と北陸(金沢市)の両地区で実施され、93名が合格しており、これにより

20年度で188名の登録配管基幹技能者が誕生しました。

登録配管基幹技能者制度は、当組合の上部単体・日本配管工事業団体連合会(日管連)と日本空調衛生工事業協会(日空衛)、全国管工事業協同組合連合会(全管連)、の3団体が国土交通大臣か

ら登録講習実施機関として実施しているものです。

当業界関連の登録基幹技能者は「配管」のほか、「ダクト」と「保温保冷」の各職種があり、登録講習はそれぞれ全国主要都市数カ所で実施されています。登録配管基幹技能者は、今回の合格者を合わせると3958名になりました。

今後の主要行事予定

今後の組合の主要行事は次のとおり予定しています。時間・会場など詳細は実施日が近づいたら改めてご案内いたしま

す。振るってご参加たまります
ようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染状況により、予定行事が延期・中止になる場合もございます。

○レッキス工業での技術研修会

= 11月27日(土)。

○技能士受検対策実技講習会=

12月11日(土)～12日(日)。南大阪高等職業技術専門校。

○令和4年新年賀詞交歓会=令和

4年1月25日(火)。

国土省営繕工事 約8割が週休2日

国土交通省は、2020年度の営繕工事についてほぼ8割の工事で週休2日を達成したと発表しました。

同省では営繕工事では政府の「働き方改革実行計画」に示された方針などに基づき、17年度から現場閉所を含む週休2日の確保に取り組むとともに、工事のモニタリングを実施して、その阻害要因の把握と改善方策の検討を進めています。18年度からは新たに労務費補正などの試行を行う「週休2日促進工事」を導入して取り組みの拡大を図りながら継続してモニタリングを実施してきました。

今回、週休2日の達成要因などに関するアンケート調査の結果、20年度（21年3月末まで）に完成了対象工事190件のうち、150件（78.9%）で週休2日を達成したことが明らかになりました。週休2日を達成できた割合は前年度（95件中64件）の67.4%と比べ、11.5ポイント増加しました。

週休2日を達成できた要因としては「受発注者間で円滑な協議が実施されたため」（96件）、「適正な工期設定がなされたため」（95件）、「工事間調節が適切だったため」（82件）などが多く挙げられました。

一方、達成できなかった要因としては「執務並行改修で、施工上の制約が大きいため」（17件）、「前工程の遅れのため」（11件）、「職人の確保が困難であったため」

（9件）などでした。

同省では今回のアンケート結果などを踏まえて週休2日の取り組みを一層推進していく方針です。主な対応として▽執務並行改修などで施工上の制約となる条件について施設利用者などと十分に調整する▽今年4月から新築工事においては原則発注者指定による週休2日の一層の推進に取り組んでいるところで、発注者指定とする対象工事のさらなる拡大を図る。



【達成できた具体的な内容】

○発注者への質疑に対する回答が非常にスピーディだった。

○ASPの使用及び必要に応じての電話連絡で調整できた。

○ゆとりを持って各職種の工期設定ができ、一つの職種が遅れたとしても、取り戻すことができた。

○同時期の別契約工事との打合せを密にし、また業者間は早期に連絡し、人員を確保できた。

○工事写真が電子納品であったため、写真管理ソフト及び電子黒板を採用、処理の能率が向上した。

○設計図に矛盾点が少なく、工期を左右するような協議事項がなかった。

○現場職員および社内体制職員の増員とシフトの調整を行った。

○入居官署の理解と協力がなされた。

【達成できなかった具体的な内容】

○休日作業でないとできない作業と、平日でないと手配できない材料などがあった。

○入居官署、来庁者に配慮する

ため、解体、足場、内部仮間仕切りなどの作業は土日祝作業とした。

○休日作業の指定があったが、平日を閉所日とした場合、職人が他の現場に行ってしまった。

○改修工事のため現地調査及び現地測定後にしか製作、発注できないものがあった。

○計画通知提出遅れにより着工ができず、工程が遅れた。

○設計図の不整合箇所、不明箇所が多く、図面検討、質疑図作成及び質疑書作成にかなりの時間を要した。

○業種によっては、作業員は日給のため、土曜休日を望まない。

○安全面での災害防止策を検討した結果、閉館時の施工が最もよいとの判断で休日を選択した。

○外壁改修数量が多く当初見込んだ日数で足りなかった。

○コロナ禍の影響で、製品の納品に遅れが生じた

○外壁仕上げの時期に雨天が多かった。

○監理業務受注者との協議が円滑に進まなかった。

公共工事従事者の 社会保険加入率、全体で99%

国土交通省がこのほど公表した公共事業労務費調査（2020年10月調査）結果によると、公共工事に従事する建設労働者の社会保険（雇用・健康・厚生年金）加入率は企業別で99%（前年比0.1ポイント上昇）、労働者別で88%（同横ばい）となりました。労働者別については調査開始（11年度）以降、19年まで毎年上昇しています。

このうち、「配管工」の昨年10月時点の3保険加入率は96%（前年比0.1%上昇）でした。内訳をみると、雇用保険で99%、健康保険で98%、厚生年金保険で97%となっています。このほか、「ダクト工」の3保険加入率は99%、「保温工」の同加入率は89%となっています。

建設業の下請取引実態 一向に減らない不適正取引

国土交通省及び中小企業庁は、2020年度の「下請取引等実態調査」の結果を公表しました。それによると、不適正な取引に該当する回答を行った建設業者1万251業者に対し指導票を発送しました。

調査は昨年10月下旬から11月に1万8000業者に対して行い、うち1万3479業者から回答を得て分析。調査対象期間は19年7月から20年6月での取引で、元請・下請問及び発注者・元請間の取引の実態などと消費税の転嫁に関する状況、技能労働者への賃金支払状況などを調査しました。

調査結果では、建設工事を下請負人に発注したことのある建設業者（1万1499業者）が回答すべき調査項目について、指導対象となる28の調査項目に対し、全て適正

回答（適正な取引を行っていると回答）だった適正回答業者率は10.9%と前年調査（9.0%）から1.9%増加しました。また、28の調査項目に対し、25の項目で適正回答率が増加しました。

しかし、いまだ多数の建設業者が不適正な取引を行っている状況は従来同様で、建設業の取引において重要な項目でも適正回答率は低い状況にあります。

特に「知事・一般」建設業者で顕著な傾向にあり、中でも「契約方法」においては約6割が不適正な契約方法を行っており、そのうち18.8%がいまだ「メモまたは口頭による契約」を行っている状況でした。



【適正回答率】（重要な項目）▽見積提示内容＝全体で22%、知事・一般では8%▽契約の締結に関する事項（契約方法）＝全体で64%、知事・一般では40%▽契約の締結に関する事項（契約書で定めている条項）＝全体で52%、知事・一般では27%▽赤伝処理＝全体で75%、知事・一般では73%。

国交省などでは、今回の調査結果により、建設業法に基づく指導を行う必要があると認められた建設業者に対して指導票を送付し、是正措置を講じるよう指導を行ったほか、調査結果によっては許可行政庁において立入検査などを実施するとしています。また、講習会の場を設けるなどで建設業法令遵守の周知徹底を図っていく方針です。

昨年度

下請法違反指導件数

11年連続で最多更新

公正取引委員会が公表した2020年度の下請法違反（製造業・卸売業・情報通信業・運輸郵便業など）による指導件数は8107件で前年度から91件増加し、過去最多を11年連続して更新しました。

指導より重く、事業者名を公表する勧告は前年度から3件減の4件ありました。勧告の対象となつた違反行為類型は、下請代金の減額が2件、返品が1件、不当な経済上の利益の提供要請が1件となっています。

指導件数は、09年度の3590件から10年度で636件増、11年度100件増、12年度224件増、13年度399件増、14年度512件増、15年度519件増、16年度322件増、17年度450件増、18年度958件増、19年度306件増、20年度91件増と毎年増加を続けています。

下請事業者が被った不利益について親事業者が下請事業者に原状回復した親事業者数は216名で前年度から52名減少したとはいえ、10年度の123名から10年間で1.8倍にも増えています。20年度は親事業者から下請事業者3230名に下請代金の減額分の返還など総額1億4437万円の原状回復が行われました。

20年度の勧告、指導を合わせた措置件数8111件のうち、製造業の件数が最も多く（3270件、全体の40%）、卸売業（1313件、同16%）、情報通信業（870件、11%）、運輸・郵便業（854件、11%）の順。

ニュースファイル

昨年度建築物リフォーム17%減 管工事業の受注件数は増加

国土交通省がまとめた2020年度の「建築物リフォーム・リニューアル工事受注高」で受注金額は10兆6355億円、前年度比16.5%減と大きく後退しました。ウエートの大きい「非住宅」分野が19.5%減、「住宅」分野も8.7%減となりました。主要工事の改善・改修工事が落ち込んだほか、増築、一部改築工事も低迷しました。維持・修理工事は堅調に推移しました。管工事業の受注額は「非住宅」で前年を割り込みましたが、「住宅」は増加しました。受注件数は両分野とも増加しました。

「管工事業」の受注額は主力の「非住宅」分野で1兆1417億円、10.7%減少したものの、「住宅」分野は2338億円、10.4%増となり、19年度（32.9%減）の大幅減から盛り返しました。

全体の受注件数（複数回答）を設備工事関係の工事部位別にみると、「住宅」では「給水給湯排水衛生器具設備」（約204.7万件）が圧倒的に多く、以下、「電気設備」（約55.3万件）、「空気調和換気設備」（約30.1万件）と続き、「非住宅」では「電気設備」（約71.1万件）、「空気調和換気設備」（約45.1万件）、「給水給湯排水衛生器具設備」（約43.2万件）の順。

今年度建設投資いぜん低迷 リフォームは回復きざし

建設経済研究所はこのほど2021年度の建設投資を前年度比1.7%減の62兆1000億円と見通しました。

20年度（前年度比3.4%減）に続いて低迷します。政府投資は2.6%減と、20年度（3.2%増）の堅調推移から減少に転じ、民間投資は住宅（0.4%減）、非住宅（2.2%減）とも前年度に続いてマイナス成長と予測しています。建築補修（改装・改修）投資は1.0%増で、持ち直すとみています。

21年第1四半期 住宅リフォーム12%増

矢野経済研究所はこのほど、住宅リフォーム市場の短期的な市場トレンド調査を実施し、2021年第1四半期及び20年度の市場規模（速報値）を公表しました。

それによると、21年第1四半期（21年1～3月）の住宅リフォーム市場規模は約1兆5074億円と推計、前年同期比12.4%の増加となりました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、同期間に2回目の緊急事態宣言が発出されていたにもかかわらず、17年以降最も大きい規模となりました。

同社によると、昨年の緊急事態宣言下では多くのリフォーム事業者がショールームの営業時間短縮・休業による営業自粛などコロナ禍への対応に迫られたが、2回目の緊急事態宣言下では感染拡大対策を徹底し通常の営業活動を行ったこともあり、その影響は軽微にとどまったといいます。このような状況下にあって生活者の住空間の改善に対する支出となる「設備修繕・維持関連」の支出が大きく伸びていることは住宅リフォーム市場に大きな追い風となっています。

るとしています。

21年第1四半期の住宅リフォームが好調に推移したことで20年度（20年4月～21年3月）の市場は6兆6996億円と推定、前年度比1.6%増となりました。21年度上期（4～9月）は新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きく、前年度同期比9.7%減となっていましたが、下期（10～3月）で同13.6%増と上期のマイナス分を取り戻す形となりました。

現在も新型コロナウイルスの収束の見通しが立っておらず、非常に不透明な状況が続いているため、同社は21年の市況にかなり幅のある予測を立てています。プラス要因としては20年度後半からの勢いそのままに住宅リフォーム市場が堅調に推移すると、7兆円を期待できる勢いであるといいます。一方で、外出自粛といった生活の制限が減少し、旅行・レジャー・エンターテインメント関連の支出の増加によって住空間の改善への支出が減少し、住宅リフォーム市場が低迷する可能性もあるとしています。

中小企業の設備投資意欲 減退傾向続く

中小企業で2021年度に国内設備投資を計画（21当初計画）する企業の割合は、20年度の当初計画（20当初）から4.5ポイント低下していることが商工組合中央金庫の中小企業設備投資動向調査で分かりました。

「18当初」まで設備投資「有」企業の割合が8年連続で前年を上回り、「19当初」も前年とほぼ同水

ニュースファイル

準で推移してきましたが、「20当初」は「19当初」から1.4%低下し、今回（21当初）は下落幅が一挙に広がったことで投資意欲が大きく減退しています。

調査（1月1日時点）は全国の中小企業4890社から有効回答を得て分析したものです。それによると、21年度に設備投資を計画する企業の割合（21当初）は28.3%で、「20当初（32.8%）」から減少しました。製造業は31.7%で、「20当初」から5.5%低下しました。製造業では当初計画の段階で40%以上や40%近くは「19当初」まで4年連続していましたが、「20当初」でそれを割り込み、「21当初」ではさらに低下しました。非製造業は26.5%で、こちらも「20当初」から3.9%低下しました。

昨年度の近畿圏マンション低調

不動産経済研究所が調査した2020年度の近畿圏のマンション供給は1万6239戸、前年度比7%減と低調に推移しました。

主要地区の大都市部が前年度比32.2%減の6007戸にとどまったのをはじめ、大阪府下も6.2%減の3404戸、滋賀県44.6%減の442戸、和歌山県15.6%減の119戸と低調でした。一方、神戸市（35.6%増の1867戸）、兵庫県下（53.6%増の2404戸）、京都市（46.9%増の1187戸）、京都府下（約28倍の381戸）、奈良県（64.6%増の428戸）は増加しました。

40年度の住宅着工46万戸へ減少

野村総合研究所はこのほど、わ

が国の2021～40年度の「新設住宅着工戸数」と「リフォーム市場規模」を予測し公表しました。

それによると、新設住宅着工戸数は移動世帯数の減少、平均築年数の伸長、名目GDPの成長減速などにより、20年度の81万戸から30年度には65万戸、40年度には46万戸へと減少していく見込みとしています。

リフォーム（広義）市場規模は40年まで年間6～7兆円台で微増ないし横ばい傾向が続くと予測されるとしています。狭義の市場はそれより1兆円前後少ないと見込まれるといいます。

近畿の工場立地件数25%減

経済産業省がまとめた2020年（1～12月）における近畿地区の製造業等（製造業に電気業（水力・地熱・太陽光の各発電所除く）とガス業、熱供給業を加えたもの）の工場立地件数は126件で、前年比25%の減少となりました。低調な工場建設により、設備業は厳しさが増しています。

府県別立地件数では、福井県6件（前年13年）、滋賀県19件（同17件）、京都府16件（同25件）、大阪府15件（同23件）、兵庫県37件（同48件）、奈良県26件（同32件）、和歌山県7件（同10件）と、いずれの府県も前年より減少しています。

工場立地面積は139haで、前年比2%の減少となっています。

なお、全国の工場立地件数は826件、前年比19%減少し、2年続けてダウント、立地面積も1148haで、11%減と3年連続の減少となりま

した。立地件数は金属製品製造、輸送用機械製造で大幅減少するなど主要産業で軒並み減少し、立地面積でも上位4業種が減少しました。

近年の立地件数は18年に前年比10%増と2年連続して増加し、過去5年間で最大となっていましたが、19年で9%減と減少に転じ、20年はさらに後退しました。

中小企業のIT導入6割 未導入「人材不足」ネック

商工組合中央金庫が実施した中小企業への「ITの導入・活用状況」アンケート調査で、IT導入済みまたは検討中の企業が約6割であることが分かりました。調査時点は今年1月1日で、中小企業4890社から有効回答を得て分析しました。

それによると「実施している、または検討中」企業は全体の59.5%、「非実施、検討していない」企業は全体の40.5%と、約6割の中小企業が何らかの形でIT導入または検討している結果となりました。業種別では「情報通信業」（実施95%）、「電気機器」（78%）、「輸送用機器」（73%）で実施比率が高く、「木材・木製品」（43%）、「運輸業」（46%）、「紙・パルプ」（46%）、「不動産・物品賃貸業」（49%）で低い水準です。

一方、ITの導入活用を実施・検討していないと回答した企業に導入の制約・ネック事項について聞いたところ、IT導入の制約・ネックとなっているのは「人材の不足」（44%）、「社内の体制や仕組みが不十分」（34%）、「投資費用（含ランニングコスト）」（31%）の順です。

大阪府「優秀建設施工者」表彰 当組合員企業から2名受賞

令和2年度「優秀建設施工者」大阪府知事表彰が2月16日に発表され、熟練工部門で16名、青年部門で10名の計26名が表彰されました。当組合からは熟練工部門で小阪設備工業株の清武利秋（きよたけ・としあき）氏、青年部門で同

社の西田彬乙（にしだ・あきお）

氏が受賞しました。



この表彰は優れた建設工事従事者を優秀施工者として表彰することにより、建設産業のイメージアップと若年建設従事者の入職促進など構造改善意識の高揚を図ることをめざしています。今年度はコロナ禍により、表彰式は取りやめになりました。

事業主の皆さん、 労働保険に入って いますか？

労働者を1人でも雇っている事業主は労働保険に加入する義務があります。労働保険とは「労災保険」と「雇用保険」を総称したも

ので、労働者を1人でも雇用されている事業主の方は、労働保険に必ず加入しなければなりません。

お問い合わせ先

◇労災保険制度については

労働基準監督署へ

◇雇用保険制度については

ハローワーク（公共職業安定所）へ

【労働保険事務委託団体・労働保険事務組合】

関西配管工事業協同組合

【労災保険・特別加入団体】

関西配管工事業協同組合・一人親方組合

働くみんなに、
大きな安心。

中退共は、半世紀で100万社以上の中小企業に
ご利用いただいている国の退職金制度です。

CHU-TAI-KYO
中小企業 退職金 共済制度

安全

国の制度だから安心
新規加入や掛金を増額する場合、
掛金の一部を国が助成します。

有利

掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単

社外積立て管理も簡単
納付状況や退職金試算額を
事業主さんにお知らせします。



詳しくはホームページをご覧ください。

中退共 検索

中退共 (独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211